

定期作況報告

(平成 18 年 7 月 20 日現在)
北海道立上川農業試験場天北支場

I 気象概況

6 月下旬から 7 月中旬までの気象は以下のように推移した。

6 月下旬：平均気温は 13.9℃ (-0.3℃) と平年並であった。降水量は 53mm (241%) と平年より多かった。日照時間は 44.6 時間 (101%) と平年並であった。畑地温は 11.9℃ (-1.7℃) と平年より低かった。

7 月上旬：平均最高気温が 22.2℃ (+5.1℃)、平均最低気温が 12.7℃ (+1.6℃) とそれぞれ平年より高かったため、平均気温は 17.1℃ (+3.2℃) と平年より高かった。降水量は 1mm (3%) と平年より少なかった。日照時間は 83.0 時間 (244%) と平年より多かった。畑地温は 14.5℃ (+0.2℃) と平年並であった。

7 月中旬：平均最高気温が 21.1℃ (+1.7℃)、平均最低気温が 15.8℃ (+2.7℃) とそれぞれ平年より高かったため、平均気温は 18.2℃ (+2.0℃) と平年より高かった。降水量は 57mm (168%) と平年より多かった。日照時間は 18.0 時間 (47%) と平年より少なかった。畑地温は 16.2℃ (+0.9℃) と平年よりやや高かった。

以上、この期間を要約すると、平均気温の 3 旬の平均は 16.4℃ (+1.6℃) と平年より高かった。降水量は 3 旬の合計が 111mm (123%) と平年よりやや多かった。日照時間の 3 旬の合計は 145.6 時間 (126%) と平年よりやや多かった。畑地温は 6 月下旬が平年より低かったものの、7 月中旬が平年よりやや高かったため、3 旬の平均は 14.2℃ (-0.2℃) と平年並であった。

4 月からの主気象要素の積算値は、平均気温、降水量、日照時間および畑地温はいずれも平年並に推移している。

a. 気象表

項目	6月下旬			7月上旬			7月中旬			3旬平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	13.9	14.2	△ 0.3	17.1	13.9	3.2	18.2	16.2	2.0	16.4	14.8	1.6
平均最高気温 (°C)	18.0	17.8	0.2	22.2	17.1	5.1	21.1	19.4	1.7	20.4	18.1	2.3
平均最低気温 (°C)	10.8	10.6	0.2	12.7	11.1	1.6	15.8	13.1	2.7	13.1	11.6	1.5
降水量 (mm)	53	22	31	1	34	△ 33	57	34	23	111	90	21
降水日数 (日)	6	4	2	1	4	△ 3	5	4	1	12	12	0
日照時間 (hrs)	44.6	44.0	0.6	83.0	34.0	49.0	18.0	37.9	△ 19.9	145.6	115.9	29.7
平均畑地温 (10cm, °C)	11.9	13.6	△ 1.7	14.5	14.3	0.2	16.2	15.3	0.9	14.2	14.4	△ 0.2
最多風向	1.4			1.2			1.3					
平均風速 (m/s)	ENE			ENE			E					

注 1) 平均畑地温は天北農試のデータ、その他の観測値は浜頓別アメダスのデータ。

2) 平年値は前 10 年間の平均より天北農試作成。

3) 降水量、降水日数、日照時間の 3 旬平均欄は 3 旬の合計値。

4) △印は対平年値比減を示す。

b. 主気象要素積算値 (4 月 21 日～7 月 20 日)

	平均気温 (°C)	降水量 (mm)	日照時間 (hrs)	畑地温 (°C)
本年	1,032	273	443	838
平年	1,024	237	429	955
比較	8	36	14	△ 117

Ⅱ 作 況

1. 牧 草

1) 採草型 チモシー (1 番草、2 番草)

作況：1 番草 良

2 番草 平年並

事由：1 番草 出穂始が 6 月 25 日と平年より 12 日遅かったことから、収穫期は 6 月 30 日と平年より 12 日遅かった。草丈は平年と比べ高く、乾物率はやや低く、乾物収量は平年比 131%と平年を上回った。したがって、1 番草の作況は良であった。

2 番草 7 月 20 日における草丈は平年並であった。したがって、2 番草の目下の作況は平年並と判断された。

調査項目 (1 番草)

出穂始 (6 月の日)			収穫期 (6 月の日)			草丈 (cm)		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
25	13	12	30	18	12	123	89	34

注 平年値は前 4 か年の平均値

生草収量 (kg/10a)			乾物率 (%)			乾物収量 (kg/10a)			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	指数
4638	3287	1351	19.3	20.9	△1.6	896	682	214	131

注 平年値は前 4 か年の平均値

調査項目 (2 番草)

草丈 (cm)		
本年	平年	比較
33	33	0

注 平年値は前 4 か年の平均値

2) 放牧型 ペレニアルライグラス (3 番草)

作況：良

事由：7 月 20 日における草丈は平年より高く、乾物率はやや低かったものの、乾物収量は平年比 167% と平年をかなり上回った。したがって、3 番草の作況は良であった。

調査項目

草丈 (cm)		
本年	平年	比較
34	28	6

注 平年値は前 4 か年の平均値

生草収量 (kg/10a)			乾物率 (%)			乾物収量 (kg/10a)			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	指数
948	509	439	17.6	19.7	△2.1	167	100	67	167

注 平年値は前 4 か年の平均値